

三角巾を使った応急手当などを学んだ防災訓練



### 地震に備え 2100人訓練

帯広市の宮坂建設工業は2日、震度5強の地震が発生したとの想定で市内で防災訓練を行った。地域住民ら約

#### 帯広 宮坂建設工業が住民と

2100人が参加し、災害時の備えなどを学んだ。

今年で19回目。建設会社が主催する住民参加型の防災訓練は珍し

く、7月には全国建設業協会(東京)から地域貢献活動功労者表彰を受けた。訓練には工事関係者をはじめ、帯

広署、市消防本部、北電などが参加した。午前9時に帯広市近

郊や札幌で震度5強の地震が発生したとの想定で、第1部は河川や

建物などのパトロールを行った。第2部は近隣住民や高校生らが参加し、中央公園で土のう作りや炊き出し、応急手当などを訓練。

地震体験車を試乗した市内の主婦押切恵子さん(71)は「大地震に備えようと参加した。経験したことのない揺れだった」と話していた。(鈴木陽子)